

東京都立八王子桑志高等学校 令和6年度 年間指導計画（シラバス）

教科・分野： <small>産業・デザイン・クラフト・システム情報・ビジネス情報</small>	科目： 初級CAD演習	単位数： 2	指導学年： 2
使用教科書 なし	副教材	CADスーパーテキスト	

年間指導目標：

1. JIS規格で書かれた図面（製図）が読める。（CAD製図の理論を身に付ける。）
2. CADソフトが使える、トレースが出来る。（CADに関する操作方法（技能）を身に付ける。）
3. CAD利用技術者試験2級、又は初級CAD検定などの資格を取得する。

	知識・技能（知）	思考力・判断力・表現力（思）	主体的に学習に取り組む態度・学びに向かう力（態）
評価規準	CAD製図に関する事象について、基本的な概念や基礎的な知識を理解し、論理的に探究する方法、その過程や結果及び考え方を身につけている。	機械製図のしくみや役割を考えさせて、社会における重要性を認識させる。機械製図の定義を広い意味から考察させ、広い意味の機械の定諸問題の解決をめざしてみずから思考を深め、問題解決方法を適切に判断する能力を身につけている。	CAD製図に関する基礎的な知識と技術に関心を持ち、その習得に向けて意欲的に取り組むとともに、実際に活用しようとする創造的・実践的な態度を身につけている。

評価方法				
a:定期考査	b:パフォーマンス (実技・実習・課題)	c:小テスト等	d:自己評価	e:授業態度

学期	考査	単元及び指導内容	観点	評価規準	評価方法					配当 時数
					a	b	c	d	e	
1 学期	中間 考査	CAD製図の基本的な操作 CADの基礎について ①CADの概要について ②CADの基礎について	(知)	・CAD製図の基本的な操作などを理解している。 ・CAD製図について理解し、それぞれの特徴を理解している。		○			○	12
			(思)	・CAD製図に興味を持ちながら、基本操作方法を理解して、作図方法を判断し正解を導くことが出来る。		○			○	
			(態)	・CAD製図を理解し、どのような特徴をもち、どのように利用されているかなどについて関心を持ち、意欲的に学習に取り組み、学習態度は真剣である。		○			○	
1 学期	期末 考査	CAD製図の基本操作について ①JIS規格について ②製作図について	(知)	・CAD製図の応用的な計算操作を理解している。 ・CAD製図について理解し、それぞれの特徴を理解して作図している。		○			○	12
			(思)	・JIS規格に基づいたCAD製図に興味を持ちながら、複雑な図面等にも十分に理解して、正解な図面を描くことが出来る。		○			○	
			(態)	・JIS規格に基づいたCAD製図の操作を理解し、どんな図面について関心を持ち、意欲的に学習に取り組み、学習態度は真剣である。		○			○	

2 学期	中間 考 査	CAD製図の機能について	(知)	・機械製図のしくみや役割を考えさせて、社会における重要性を認識させる。	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>			<input type="radio"/>	16
		①CAD製図の機能について		・機械製図の定義を広い意味から考察させ、こんにちでは広い意味や定義がより現実的なものであることを理解させる。						
		②CAD製図システムについて		・機械に働く力の工学的意義に関心を持ち、どのように設計・製図に役立てるかを探求し、理解しようとする。						
2 学期	期 末 考 査	(1)CAD製図の機能について	(知)	・JIS規格を理解させる。 ・機械製図におけるJIS規格との関わりについて、具体的に理解させる。		<input type="radio"/>			<input type="radio"/>	16
		①CADの製作図について		JIS規格で書かれた機械図面が読める。 CADソフトが使うことが出来る。 CADに関する操作方法を身に付けることが出来る。						
		(態)		・CAD製図において、機械的に働く性質について理解させる。 ・機械製図に関することに興味を持ち、意欲的に学習に取り組み、学習態度は真剣である。						
3 学期	学 年 末 考 査	(2)CAD製図の機能について	(知)	・JIS規格を理解させる。 ・機械製図におけるJIS規格との関わりについて、具体的に理解させる。		<input type="radio"/>			<input type="radio"/>	22
		①CAD製図における機械部品の製作図について		JIS規格で書かれた機械図面が読める。 CADソフトが使うことが出来る。 CADに関する操作方法を身に付けることが出来る。						
		(態)		・CAD製図において、機械的に働く性質について理解させる。 ・機械製図に関することに興味を持ち、意欲的に学習に取り組み、学習態度は真剣である。						
合計									78	